



あおば地区協働まちづくり会 下半期の事業報告

あおば地区協働まちづくり会では「総務部」「環境・文化部」「防災・防犯部」「健康・福祉部」の4部会が設けられており、地域で安心・安全に暮らせるよう、様々な活動を展開しています。

本年度下半期においても下記のとおり、皆で力を合わせながら有意義な事業展開ができましたことに、心よりお礼を申し上げご報告いたします。まちづくり会は、これからもあおば地区発展のために持続可能な取り組みを推進していきます。『一人ひとりが皆、まちづくり会員』との心意気を持ち参加していただくことで、あおば地区のまちづくり会活動がより一層充実し発展していくよう願っています。

今後とも引き続き、地区の皆様のご理解・ご協力を賜りますようによろしくお願い申し上げます。

10月22日・31日

毎年恒例となった EM 菌を活用した環境に優しいボカシ作りを開催。(延べ26名の参加)

22日に原材料を混合して発酵させ、31日に発酵したボカシを袋詰めする作業をおこなった。出来上がった EM ボカシは楽市楽座の模擬店で販売された。

EMボカシづくり



11月20日 あおば楽市楽座



恒例のあおば楽市楽座が地域の皆さんの協働のもと、賑やかに開催された。各種模擬店やフリーマーケットで品定めしながらの買い物、カフェコーナーでは事業のDVDを観ながら、またポップコーン&コーヒーを手に語らい、来場者の皆さんが文字通り“楽しく”過ごす様子が見受けられた。

11月5日

歴史探訪健康ウォーキング



今回の歴史探訪は、安徳天皇の位牌が安置されているという岡益の「長通寺」から「石堂」に上がり、その後バス移動で「安徳の里姫路公園」へ行き、「五輪の塔」を訪ねた。秋晴れのなか、紅葉を愛でながらの健康ウォーキングとなった。

3月4日

防災フィールドワーク in 新通り

第2回防災フィールドワークで、新通りを対象地として水害への備えを目的としたフィールドワークを実施。水害の原因となっている、新袋川沿いの側溝など数か所の問題点を確認し、地区の力を合わせて解決する必要性を感じた。その後カセットコンロと鍋で簡単な炊飯体験をして、乾燥非常食に頼らない炊出し訓練となった。

